



みなみの風

あいさつ・つたえあい・チャレンジが自慢
～優しい言葉があふれる坂下南小学校～

「チャレンジ」で、成長する子ども達 ～ 3・4年生のスキー教室から～

3・4年生は、スキーの経験が少ない分、慣れない斜面に悪戦苦闘する姿が多くみられました。転んで起き上がれなかったり、すぐに止まれなかったり…。「いったいいつになったらリフトに乗れるの。」と見ていて心配になりました。でも、転んでもへこたれず、繰り返しチャレンジし、しばらくするとリフトで上って斜面を転ばずに降りてくることができるようになりました。帰る頃の、子ども達の顔は自信で溢れていました。スキーを通して、子ども達が成長する姿を見ることができ、とてもうれしくなりました。



何度もチャレンジし、上手に滑れるようになりました

「節目」で伸びる子ども達 ～ 節分のコメントから～

節分の際に2年生が書いた、追い出したい「こころの中のオニ」です。どのコメントからも、よりよい自分になりたいという気持ちが伝わってきます。日本には、新年をはじめ、節分（立春）や節句、新年度など「節目」を大切にする文化があります。節分をきっかけに、自分を見つめ直し、目標を立てた子ども達。きっと、自分の中のオニを追い出して、一回り成長していくことと思います。



【イライラオニ】S・Eさん
おこりそうなときは、自分のすきなものを思いうかべる。おこりそうなときは、その気持ちをぐっとおさえる。

アンガーマネジメントの手法で、自分のイライラや怒りをおさえようとしているところに驚かされます。

【よわむしオニ】Y・Uさん
じゅぎょうのときに、手をあげられないから、よわむしおにをおいだしたい。

授業中、積極的に発表したいという気持ちが伝わってきます。どんどん「チャレンジ」してほしいと思います。

